

学校における合理的配慮のための

マルチメディア DAISY 制作

パッケージの内容

2016年4月に障害者差別解消法が施行され、教育現場での合理的配慮が必須となりました。発達障害などにより読むことに困難がある児童生徒のための、教科書や教材等の情報補償の一つの手段としてマルチメディア DAISY（デージー）があります。現在、日本障害者リハビリテーション協会で小中学校の教科書のマルチメディア DAISY 版が提供され、多くの児童生徒が読み上げ音声付きで教科書を利用出来るようになってきました。

（詳しくはこちらをご覧ください：<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>）

しかし、学校で使われる教材は教科書だけではありません。また、通常の試験問題についても読むことが困難な児童生徒のための配慮が必要となります。LD 親の会などに出席すると、「私の子供は試験問題を読んでももらえれば普通の成績が取れるのに、読んでももらえないのですべての試験が0点です。」という保護者の声をこれまでしばしば耳にしました。しかし、これからはそうした状況はあってはならないことになります。

試験問題の読み上げについては、同じ所を繰り返し読んだり、設問文と本文を行き来して読むなどのランダムなアクセスが必要になりますので、人が読み上げる対応は必ずしも良い解決方法とはいえません。とくに先生に読んで貰う場合はどうしても遠慮が有り、生徒は「もっと早く読んで下さい」とか、「そこはいいので、その先を読んで下さい」「ここをもう一度読んで下さい」というようなことを先生には中々言えないものです。マルチメディア DAISY のようにパソコンやタブレットで児童生徒自身が操作して読めるような配慮が望ましいといえます。

従来、製作コストが課題であったマルチメディア DAISY ですが、近年、新しい製作環境の開発により非常に簡単につくれるようになってきました。試験問題程度の短いコンテンツであれば、教師自身も簡単にマルチメディア DAISY を製作することが出来ます。

このパッケージには、人の声に近い高品質な合成音声によるマルチメディア DAISY コンテンツを、ワープロ感覚で簡単に作成できるソフトウェア ChattyInfty（チャティ・インフティ）AITalk 版とその関連ソフトの体験版が入っています。体験版は2016年10月まで無償利用可能です。また、ブラウザだけで、ホームページ上でマルチメディア DAISY コンテンツを製作できる ChattyInfty online の利用登録ガイドも含まれています。

サイエンス・アクセシビリティ・ネットでは、ChattyInfty によるマルチメディア DAISY 製作体験研修会を2016年5月～8月に全国6箇所で開催しています。このパッケージには ChattyInfty AITalk 版による製作体験研修会資料と ChattyInfty online による製作体験研修会資料が含まれています。それらのガイドに記載されている手順に従って操作していけば、自習でもマルチメディア DAISY 製作の体験が出来るようになっています。

ChattyInfty の特徴

- ChattyInfty は高性能の音声合成エンジン AITalk を内蔵しています。人の声で吹き込んだのと遜色のない高品質な読み上げによるマルチメディア DAISY コンテンツが制作できます。

- 音声合成は漢字などの読み上げに誤りが生じることがありますが、ChattyInfty では簡単な操作で、読みを指定したり、ユーザー辞書に読みを登録したりすることができます。また、アクセント制御や間合いの調整のためのポーズ挿入などがキー操作で簡単にできます。

- ChattyInfty では、数式も非常に簡単に入力できます。また、数式の読み上げ方については、日本点字図書館で大学教員、視覚特別支援学校などのメンバーによる専門委員会を構成して検討した結果に基づく読み上げが

されますので、普通はユーザーが数式の読み上げ方で悩むことはありません。勿論、個別の特別な読み上げ方を指定することも容易に出来ます。

- ・読みが困難な児童生徒にはルビが必要となることが多いですが、ChattyInfty では自動で全ルビに変換したり、個別の漢字にキー操作でルビを付けたりすることができます。

- ・表の編集や図の挿入などの基本機能のほか、図の中に文字や説明文がある場合には、アニメーション機能で図中の文字も順番にハイライトして読ませることが出来ます。

- ・編集後はワンクリックで、マルチメディア DAISY や、音声 DAISY、Audio HTML、EPUB3、iPad 用の音声付き iBook 形式など、多様なアクセシブルコンテンツの形式に変換して保存することが出来ます。

Word 文書との共通化

ChattyInfty では編集結果を Word 形式で保存することも出来ます。

製作体験研修では、既にある PDF のサンプルから出発して、マルチメディア化を行う手順になっていますが、教材や試験問題などを製作する人が Microsoft Word を利用している場合には、はじめに ChattyInfty でコンテンツ制作をしてから、マルチメディア DAISY で保存した後で、同じコンテンツを Word に変換し、レイアウトを修正して通常の生徒用のコンテンツを作成すれば、一般の生徒用のコンテンツと読み困難な生徒用のコンテンツを共通の一つのデータから作成することが可能になります。

オンライン版 ChattyInfty

学校などのパソコンでは、ソフトウェアのインストールが容易でないことがあります。

そうした場合には、ブラウザだけで利用可能な WEB 版の ChattyInfty online があります。機能的には AITalk 版の ChattyInfty と同等で、ブラウザ上で編集後、結果をマルチメディア DAISY でダウンロードすることが出来ます。ブラウザは Windows 上の FireFox が推奨で、Internet Explorer11 でも利用可能です。

- ・ChattyInfty online は日本点字図書館で運用しています。
- ・オンライン版を利用するためには事前に登録申請が必要です。詳しくは添付の「ChattyInftyOnline ユーザー登録ガイド」をご覧ください。

(2016年6月8日)

(サイエンス・アクセシビリティ・ネット 代表 鈴木昌和)

連絡先：

特定非営利活動法人サイエンス・アクセシビリティ・ネット事務局

住所：〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-4-11-103

TEL&FAX:092-821-7344

E-mail: office[[@](mailto:office@mail.sciaccess.net)]mail.sciaccess.net ([[@](mailto:office@mail.sciaccess.net)])を@で置き換えて下さい)

URL: <http://www.saccessnet.com>